

会計人の教養

6

2020



学校法人高橋学園

専門学校

東京CPA会計学院熊本校

朝礼実習の進め方

<div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="display: flex; gap: 5px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">社長</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">挨拶長</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">教養長</div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">進行</div> </div>	<p>進行役：① 一步前へ出る</p> <p>② 目線を全員に配る</p> <p>③ 15度の黙礼</p> <p>④ 「開始5秒前です。姿勢を正してください。」</p> <p>④ 元の位置に素早く戻る</p> <p style="text-align: center;">＝5秒後＝</p> <p>⑤ 15度の黙礼</p> <p>⑥ 「東京CPA会計学院、〇〇△△（フルネーム）、進行いたします。」</p> <p style="padding-left: 20px;">「〇月〇日〇曜日、ただいまより朝礼を始めます。」</p> <p style="padding-left: 20px;">「朝の挨拶、〇〇社長！」</p> <p>⑦ 元の位置に素早く戻る</p>
<div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 10px;">進行</div> <div style="display: flex; gap: 5px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">挨拶長</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">教養長</div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 10px;">社長</div> </div>	<p>社長役：① 素早く一步前（輪の中央）に出る。</p> <p>② 目線を全員に配る</p> <p>③ 「みなさん！」</p> <p>全 員： 「おはようございます（30度の礼）」</p> <p>社長役：④ 「今日のスピーチ」</p> <p>全 員：⑤ 15度の黙礼</p> <p>社長役： 元の位置に素早く戻る</p>
<div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 10px;">進行</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 10px;">社長</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 10px;">挨拶長</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 10px;">教養長</div> </div>	<p>進行役：① 一步前へ出る</p> <p>② 「挨拶実習、リーダー〇〇さん！」</p> <p>挨拶長：① 「はい！」</p> <p>② 「挨拶実習を始めます。お願いします！（30度の礼）」</p> <p>全 員：「お願いします！」</p> <p>挨拶長：① 「おはようございます！」</p> <p>② 「おねがいします！」</p> <p>③ 「ありがとうございました」</p> <p>④ 「失礼します」</p> <p>⑤ 「以上で挨拶実習を終わります！」</p> <p style="padding-left: 40px;">ありがとうございました（30度の礼）」</p> <p>全 員：「ありがとうございました（30度の礼）」</p> <p>挨拶長：元の位置に素早く戻る</p>

<div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="display: flex; gap: 5px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">進 行</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">社 長</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">挨拶 長</div> </div> <div style="margin-top: 10px; border: 1px solid black; padding: 2px;">教 養 長</div> </div>	<p>進行役：①一步前へ出る</p> <p style="padding-left: 20px;">②「会計人の教養輪読、リーダー〇〇さん！」</p> <p>教養長：①「はい！」</p> <p>進行役：元の位置に素早く戻る</p> <p>教養長：「お願いします！」</p> <p>全 員：「お願いします！」</p> <p>教養長：① 全員の体制が整ったのを確認</p> <p style="padding-left: 20px;">②「〇ページをお開き下さい」</p> <p style="padding-left: 20px;">③「〇月〇日〇曜日、『テーマ』、『本文』」</p> <p style="padding-left: 40px;">★段落ごとに教養長が「はい！」と区切る</p> <p style="padding-left: 40px;">★順番に「はい！本文(途中段落)…」と続けて本文を読む</p> <p style="padding-left: 40px;">★最後に教養長が「はい！ありがとうございました。本文(最終段落)…」</p> <p style="padding-left: 20px;">④ 全員が落ち着いたことを確認</p> <p style="padding-left: 20px;">⑤「今日の心がけを斉唱いたしましょう」</p> <p style="padding-left: 40px;">「今日の心がけ！」</p> <p>全 員：「〇〇〇をしましょう！」</p> <p>教養長：「ありがとうございました (30度の礼)」</p> <p>全 員：「ありがとうございました (30度の礼)」</p> <p>教養長：元の位置に素早く戻る</p>
<div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="display: flex; gap: 5px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">進 行</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">社 長</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">挨拶 長</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">教 養 長</div> </div> </div>	<p>進行役：①一步前へ出る</p> <p style="padding-left: 20px;">②「以上で朝礼を終わります。」</p> <p style="padding-left: 40px;">「ありがとうございました (30度の礼)」</p> <p>全 員：「ありがとうございました (30度の礼)」</p> <p>進行役：「解散します！解散！」</p> <p>全 員：「はい！」</p>

会計人の教養

6

ひとりひとりが経営者

22 20 19 18 17 16 15 11 10 9 8 6 5 4 3 2 1

月 土 金 木 水 火 金 木 水 火 月 土 金 木 水 火 月

後輩
日本の春
菜の花
東京CPA会計学院熊本校
はじまりの歴史
マルチスポーツ
祝日のない月
志村けん
繋がる世界
自己効力感
自分と向き合う
ウイルスに勝つ
雨
言葉の力
化粧
リトル・ホンダ
成人

17 16 15 14 13 12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1

30 29 27 26 25 24 23

火 月 土 金 木 水 火

偉大な発明家
オリンピック
超高齢社会
ドル箱コンテンツ
黒幕はアガサ博士ですか？
紫陽花
大相撲

24 23 22 21 20 19 18

2020 JUNE

令和二年 水無月[みなづき]

第6巻3号(通算57号)

今月の目標

※ここに、今月の目標を記入しましょう。

CPAに入学してから一年が経ち、二年生へと学年が上がりました。

私は、この一年間CPAで簿記を学びながら楽しい時間を過ごすことができました。それは先輩のおかげです。私と同じように、後輩にも楽しく過ごしてほしいという思いがあり、後輩とコミュニケーションを取ることを楽しみにしていました。

しかし、新型コロナウイルスの影響で、入学式やレクリエーションなど、一年生とかかわる行事がなくなっていました。私は、入学時のレクリエーションで先輩のことをたくさん知れたことが大きかったこともあり、本当に残念でした。

そのため、私はすれ違った時の挨拶や掃除時間などに、積極的に後輩に話しかけようと考えています。なぜなら、簿記の質問をはじめ、悩みなどを安心して相談できる関係を築きたいからです。

後輩がCPAで楽しく過ごしてもらうためにも、自分が後輩の手本となるような行動をしていきたいです。

今日の心がけ◆後輩の手本になりましょう。

みなさんは、今年春を感じることができましたか。

春ならではの楽しみ方はいろいろあると思いますが、特に春を感じるのは桜だと思いません。桜が咲き始めると、大勢の人が桜の木の下で花見をするのが当たり前のように行われていました。しかし、今年はどうでしょうか。去年と同様に花見をしている人がいませんでした。その原因は新型コロナウイルスです。

毎年、当たり前のように行われていた花見ですが、外出自粛要請により安易に開催できなくなりました。

私も、今年は遠くまで行かずに、家の近くに咲いている桜を散歩しながら見て楽しみました。

今年はコロナウイルスの影響で、様々な行事がなくなっていますが、来年はコロナウイルスが収まって桜を楽しむことができると思いますね。

今日の心がけ◆来年の春は今年の分まで楽しみましょう。

みなさんは、春の花といったら、何を思い浮かべますか。桜、チューリップ、カーネーションなど、様々な花が頭に浮かぶと思います。春の訪れを感じさせてくれる菜の花も春の花の一つです。

菜の花は、アブラナ科アブラナ属の花の総称で、二月から五月にかけて咲く花です。元々は、菜種油の原料として栽培されていました。また、ビタミンやミネラル類、食物繊維が豊富な野菜として、おひたしや和え物などの料理にも使われています。

そんな菜の花の花言葉は、「明るさ」と「小さな幸せ」です。

最近では、新型コロナウイルスが流行しており、世界中で深刻な状況が続いています。普段、何気なく送っていた日常生活が当たり前ではなく、幸せであることを実感させられます。

日常には、小さな幸せが数多く存在します。小さな幸せを見つけると、心が穏やかになります。みなさんも、小さな幸せを見つけてみませんか。

今日の心がけ◆小さな幸せを見つけてみましょう。

東京CPA会計学院熊本校は、八年目を迎えました。本校の理事長が、実社会で使える実学としての複式簿記を学べる唯一の学校として設立しました。

「考える会計教育」を教育の柱に、数多くの実績を残し、たくさんの方の会計人を社会に輩出してきました。それは、本校独自の教育方針である「原則として教科書を使わない講義」、「科目集中講義」、「フォローアップ制度」の三つの指導方法によるものです。

実際にこの八年間で、同校卒業生の税理士試験の五科目以上合格者十一名、日商簿記一級と全経簿記上級のいずれか、または両方の取得率は八十六・一パーセントに上ります。

また、専門性だけでなく、著名な講師を招いた講演会やセミナーの実施、熊本いくに会の清掃活動やみずあかりなどのボランティア活動、会計人の教養を使った毎朝の朝礼、パワースピーチコンテストなど、人間性を高める指導にも力を入れています。

これからも、このCPAの学びを通して、人間性と専門性を兼ね備えた社会で活躍できる人財を輩出します。

今日の心がけ◆専門性と人間性を併せ持つ人財になりましょう。

みなさんは、物事の「起源」について、考えたことはありませんか。

八世紀頃、イングランドは戦争に勝利した際、敵国の将軍の首を切り落とし、その首を蹴つて勝利を祝う風習がありました。その後、「モブフットボール」として民衆のお祭りに形を変え、街全体を会場にして、ボールを隣の町に向かって、競い合って運びました。殺人をしなければ、相手を殴っても蹴つてもよし、人数無制限の大乱闘で、けが人が続出したそうです。

この逸話を起源に持つスポーツが「サッカー」と「ラグビー」です。私たちがワールドカップで熱狂している身近なスポーツには、このような恐ろしい歴史があります。

古くからある物事には、時代の変遷に伴って、起源とは異なる意味を持つ場合もありますが、歴史を辿ることによって、その物事の本質や深層を的確に見ることができま

す。みなさんも「はじまりの歴史」について、調べてみてはいかががでしょうか。

今日の心がけ◆身近な物事を正しく捉えましょう。

みなさんは、マルチスポーツをご存知でしょうか。マルチスポーツとは、一つの競技だけではなく、複数の競技を並行して行うことをいいます。

現在トップレベルの多くのアスリートが、子供の頃に、他の競技の経験があることが分かっています。

それは、複数のスポーツを経験することによって、包括的なスキルの発達、けがの軽減、燃えつきの減少といったポジティブな効果をもたらされるからです。また、多様なスポーツの経験は、より高い身体能力と身体活動を継続的に行うことができるようになります。

これは、スポーツだけではなく、私たちの日常生活でも同じことがいえると感じます。一つのことだけに時間をかけて行うより、他のことにも時間をかけてみると、違った視点が見えてくると思います。

今日の心がけ◆物事を違う角度から見てみましょう。

日本には数多くの祝日があります。二〇二〇年現在、祝日の数は十六日あり、これは世界の国々と比較しても、トップクラスの数となっています。

しかし、日本には、祝日のない月があります。それが六月です。六月は、一九九三年の特別法を除き、祝日が設けられたことはありません。では、なぜ六月に祝日はないのでしょうか。

それには、いくつかの理由が存在します。最も大きな理由としては、祝日とすべき特別の日や記念になる日がないからです。

また、教育界や経済界からの反発もあるようです。それは、ゆとり教育による学力低下が進む中で、授業時間を確保することや、企業の株主総会が六月下旬に集中しているためです。

これらの反発から、六月が最有力候補であった山の日が八月になりました。今年は、祝日のない月は六月、十月、十二月になっています。是非、祝日ができた由来を調べてみてはいかがでしょうか。

今日の心がけ◆祝日の由来を調べてみましょう。

二〇二〇年三月二十九日、日本中が悲しみと同時に、新型コロナウイルスの脅威を感じた一日でした。

志村けんさんは、一九五〇年東京都東村山市で生まれました。一九七四年「ザ・ドリフターズ」のメンバーに加わり、「8時だヨ！全員集合」で一躍人気者になりました。

「バカ殿様」や「変なおじさん」といった個性的なキャラクターを演じ、「アイーン」「だつふんだ」など、今では誰もが知るギャグを生み出してきました。しかし、新型コロナウイルスに感染し、発症からわずか二週間足らずで亡くなりました。

志村さんにとって今年は、NHK連続テレビ小説のエールに主演するなど、まだまだ活躍する年となるはずでした。そのような、志村さんの命をあっという間に奪った新型コロナウイルスは、改めて恐ろしい感染症だと思えます。

日本のお茶の間を盛り上げた志村けんさん、長い間私たちにたくさんの笑いを届けていただき、本当にありがとうございました。

今日の心がけ◆志村けんさんの功績をたたえましょう。

日本の伝統的な食材である大豆は、栄養価が高いことで有名です。大豆は、肉にも匹敵するたんぱく質を含んでいることから、「畑の肉」と呼ばれています。

大豆は、早めに収穫すると枝豆に、発酵させると納豆や味噌、醤油になります。また、加工すると、豆腐や油揚げなどにも変化する万能食材です。しかし、もしも生産が止まったら、私たちに多大な影響を及ぼします。

人の流れも同じです。新型コロナウイルスの流行による外出自粛により、アミューズメント施設の閉鎖、交通機関や飲食店の収益の大幅な減少、資金繰りの悪化による企業の倒産など、多大な影響を及ぼしました。

とどまるところを知らない新型コロナウイルスによる経済へのダメージは、私たちに繋がりを教えてくれました。

経済が途切れてしまつては、普段通りの生活をすることはできません。私たちは常に誰かと繋がり、支えあつて生きています。そして、それは決して当たり前ではないことを忘れてはいけません。

今日の心がけ◆繋がりに感謝しましょう。

みなさんは、自分が物事に取り掛かる前に、絶対無理と思うことはありませんか。その時に、絶対できると自分を信じる力が大切です。これを自己効力感といいます。

これは、カナダ人の心理学者、アルバート・バンデューラにより提唱されました。

アルバート・バンデューラは、この自己効力感を高める方法として、成功体験・代理体験・言語的説得・情緒的喚起などを挙げています。

その中でも、困難なことにチャレンジして、それが成果として結びついた成功体験や、褒め言葉や励ましの言葉による言語的説得は、自己効力感を高める原動力になると思います。

私たちが学んでいる簿記も、自分のできる目標を立て、それを達成することができるという強い気持ちを持つことが重要です。その強い気持ちを持つことで、自己効力感が高まり、次のステップへと進むことができるのではないのでしょうか。

今日の心がけ◆成功体験を繰り返しましょう。

現在流行している新型コロナウイルスの感染を防ぐため、私たちの周りでも様々な対策が取られています。

外出自粛や臨時休校などにより、私たちの行動は以前に比べて制限されています。このような状況に不安を持つ人も多いと思いますが、前向きに捉えようと、時間を得ることができたともいえます。

この機会に、今までの自分を振り返り、これからどのように行動していくべきか考えてみるのが大切だと思います。また、時間を有効に活用することで、自身の成長につながることもできると感じます。

私はこの機会に、自分の将来や、やりたいことに真剣に向き合う時間を作り、簿記の学習にもめりこんでいます。

新型コロナウイルスが終息するまで不安は残りますが、悲観的にならず、自分と向き合う良いきっかけにしようと考えています。

今日の心がけ◆自分と向き合いましろう。

私たちが住むこの地球上には、数多くのウイルスが存在しています。

最近では、新型コロナウイルスが世界中で大流行しており、熊本も緊急事態宣言が解除されたとはいえ、まだまだ油断はできない状況です。このようなウイルスに勝つためには、予防が大切です。

予防には、「前もって防ぐこと」という意味があり、様々な予防法があります。例えば、手洗い・うがい・換気などです。また、外国ではホットコーラを飲むという興味深い予防法などもあります。

しかし、それだけで防げるとは限りません。重要なことは、「自分の免疫力を高める」ことです。そのためには、体温を上げることが良いとされています。体を温める食べ物である生姜やサバ、鶏肉を食べたり、湯たんぽなど体を温めるものを使ってみましょう。

毎日簿記の学習で大変ですが、自分の体調を整え、CPA全員で様々なウイルスに打ち勝ちましょう。

今日の心がけ◆予防をしっかりとしましょう。

梅雨の時期である六月は、雨の日が最も多い月といわれています。そこで、私は、「雨」に関することわざを調べてみました。

すると、「雨」を含むことわざの種類は、調べただけでも三十種類ほどあり、その中に、「雨垂れ石を穿つ」ということわざが目に残りました。

これは、軒下から落ちる雨水も、長い月日が経過すると、硬い石にも穴をあけるといふ意味です。つまり、どんなことでもコツコツ頑張れば、それが雨垂れのような小さい力でもいつかは実を結ぶということです。

誰にでも思い通りにいかないことや、なかなか結果がついてこないことはあると思います。しかし、努力し続ければそれは必ず実を結びます。そのためにも、諦めずに最後までフルスピードで走り抜けましょう。

「雨」という言葉は一見マイナスのイメージがありますが、実は解釈次第で私たちに勇気を与えてくれます。みなさんも、いろいろなことわざを調べてみてはいかがでしょうか。何か新たな気づきがあるかもしれません。

今日の心がけ◆ことわざについて調べましょう。

日本では、古くから「言葉」には霊的な力があり、魂が宿るといわれています。

例えば、「ありがとう」の感謝の言葉や「応援しているよ」のように優しい言葉をかけられると元気が出ます。一方、「むかつく」「どうせ無理」などの言葉をかけられると心が痛みます。

このように、発する言葉によって自分の気持ちやプラスやマイナスになります。従って、何か行動する時には、ポジティブな言葉を使うことを心掛けることが大切です。そうすることで、自分が求めている結果を引き寄せることができます。

このことは、学習にもつながっています。「自分にはできない」などのマイナス言葉を使っている場合は、マイナスの結果となって自分に返ってきます。

そのため、私は、簿記の問題につまずいたり、何か物事がうまくいかない時にこそ、「自分には絶対できる」などのプラス言葉を使いたいと思います。

今日の心がけ◆プラス言葉を使いましょう。

化粧とは、化粧料を用いて、顔を中心に美しく飾ることを言い、ファッションだけでなく、演劇や舞台、歌舞伎など、様々な場面で使われます。

ファッションとしての化粧を見ると、時代背景に応じて流行が変わっているところが興味深い点です。

例えば、戦後復興期の一九五〇年代は、太い眉にアイラインでつりあげた目元が流行し、力強さを感じられる化粧でした。一方で、最近では、ナチュラルメイクが主流で、ぱっちりとした目元がトレンドです。

化粧の色使いも、流行によって変化しています。景気が悪い時は、青や紫を基調とした寒色系の化粧が流行し、景気の良い時は、ピンクやオレンジを基調とした暖色系の化粧が流行しています。

日常生活の中で、たまには流行に乗って、時代の流れを感じてみるのもいいかもしれませんね。

今日の心がけ◆流行に乗りましょう。

「心の中のリトル・ホンダに聞きました。そうしたら『ミランでプレーしたい』と答えた。それが決断した理由です。」

これは、サッカー元日本代表の本田圭佑選手が、イタリアセリアAのACミランに移籍する際に、入団会見で話した言葉です。このリトル・ホンダというのは、本田選手の心の中に存在する、もう一人の素の自分だそうです。

みなさんの心の中にも、もう一人の素の自分が存在しているのではないのでしょうか。

納得していないけれど、多数の意見に乗っかったり、目上の人だから、周りの目が気になるからなどの理由で、本音を言わないことがあると思います。

確かに、本音を言わないほうが良い場面もあると思いますが、時には自分に嘘をつかず、自分の心の声に従ってみてはいかがでしょうか。

今日の心がけ◆素の自分と向き合いましょ。

二〇二二年四月から成年年齢が二十歳から十八歳に引き下げられます。みなさんは、この民法改正のことをどのくらいご存知でしょうか。

この改正により、親の同意を得なくても、自分の意思で様々な契約を交わすことができるようになります。しかし、飲酒や喫煙、競輪などは、これまでと同様に二十歳にならないとできません。

成人になり契約を結ぶことができるようになりますと、その契約に係る責任を負うことになります。これは、自分に不利な契約でも、一度結んでしまうと逃がれることはできないということです。

契約する時は、その契約が、自分にとって有利なのか不利なのかは自分で判断しなければなりません。その判断を下す時に、自分の頭でしっかりと考えることが大切です。

私は、四月で二十歳になりました。成人であることを自覚し、より一層責任ある行動を取るとともに、社会に貢献できる大人になりたいです。

今日の心がけ◆自分の行動に責任を持ちましょう。

大相撲夏場所が、新型コロナウイルスの影響で中止になりましたが、みなさんは、相撲の起源をご存知でしょうか。

相撲の起源は神話の時代まで遡り、現在の相撲のようなルールや形式が確立されたのは、江戸時代に入ってからだといわれています。相撲の特徴の一つに、階級の区別がないことが挙げられます。そのため、体格の大きい力士のほうが有利であることは間違いありません。

しかし、炎鵬のように、体格差で圧倒的に不利な小さい力士も負けていません。自分の弱点である「小さいこと」を武器にして、どんな力士に対しても諦めずに挑戦します。

このように、自分の弱点や欠点をそのまましておくのではなく、弱点や欠点を活かす方法を考え、武器にしてしまう力士もいるのです。

私も自分自身を見つめ直し、短所を長所に変え、自分の可能性を広げたいと思います。

今日の心がけ◆短所を長所に変えましょう。

「辛抱強い愛情」「一家団欒」「家族の結びつき」これは、紫陽花の花言葉です。

紫陽花は、主に五月から七月に色鮮やかな花を咲かせます。紫陽花の種類はたくさんありますが、私たちが普段目にはしているのは、品種改良して作った園芸品種で、本紫陽花と呼ばれています。

今では、世界中に二千種類以上の品種の紫陽花が存在しているようです。この品種の多さは、歴代の紫陽花の生産者が、努力をし続けたお陰です。

今後も素晴らしい生産者の方々が、紫陽花を品種改良し、新しい品種のものを生み出すに違いありません。

私も、紫陽花のように、家族に大切に育てられて今があります。これからも、紫陽花の花言葉のように、一家団欒を大事にして、家族の結びつきを強め、家族に感謝しながら生きて行こうと思います。

今日の心がけ◆家族に感謝しましょう。

黒幕はアガサ博士ですか？

「ボコスカ！ボコスカ！」よくマンガで見るケンカシーンの効果音です。ケンカは正々堂々一対一です。しかし、イジメはどうでしょう。一人対大人数のとても卑怯なケンカのようなものです。

さて、イジメの黒幕とは一体誰でしょう。学校、家庭、地域。そのどれもがイジメの本質ではありません。イジメの黒幕とは、「空気」です。

私たちは常に周りの顔色を伺い流れに乗ることを強いられ、多数派は常に正義であり、異を唱える者は排除されます。

特に右から左、左から右へと全員で移動するこの国では、「空気」という魔物が持つ力は実に強大です。この敵の前では法ですら無力かもしれません。

私たちは、これから社会人になります。社会に出ると、周りの「空気」に呑み込まれることが多々あります。しかし、自分の意思を強く持ち、「空気」という敵に負けず、日本、そして世界を支える人財になりましょう。

今日の心がけ◆自分の推理に自信を持ちましょう。

ドル箱コンテンツとは、多くの利益をもたらす人物や情報のことをいいます。

現在世界で最も大規模な企業の一つであるAmazonの創業者、ジエフ・ベゾス氏は、ドル箱コンテンツを生かすことで企業規模を拡大していきました。

Amazonが創業された一九九五年当時は、インターネットを通じた販売は世間に浸透しておらず、誰も見向きもしない状況でした。しかし、ベゾス氏は、インターネットの将来についてのレポートを読み、その可能性を信じたことで、実現不可能といわれたオンライン書店を始めました。

ベゾス氏は、インターネット業界をドル箱コンテンツとして見出し、それ以降Amazon社会の発展に大いに貢献しています。経営をするうえで必要不可欠であり、企業の成り行きを左右するドル箱コンテンツは、私たちの身の周りや日常生活の中に隠れている可能性があります。

このように、新たなコンテンツについて考えることで、視野が広がり、思いもしない発見があるかもしれません。

今日の心がけ◆視野を広く持ちましよう。

我が国は、現在超高齢社会が問題となっています。

超高齢社会とは、六十五歳以上の人口の割合が、総人口の二十一パーセントを超える場合をいいます。今日の日本は、既に二十八パーセントを超えているため、超高齢社会となつていきます。

このように、超高齢化社会を迎えたことで、深刻な労働力不足が問題となつていきます。そのため、雇用の継続を希望すれば、六十五歳まで最雇用される仕組みができています。最近では、定年年齢を七十歳まで延長する改正案も閣議決定されました。

人生百年時代といわれているため、これからさらに定年年齢の延長の可能性がますます。そのためには、社会に必要とされるスキルが必要になつてきます。

私は、今学んでいる簿記会計を活かして、一生自分の力で稼げる力を身につけられるように、学習を続けていきます。

今日の心がけ◆一生稼げる力を身につけましょう。

一八九六年四月六日、近代オリンピック競技大会の第一歩となる記念すべき大会は、古代オリンピックの故郷、ギリシャのアテネで開催されました。

オリンピックの歴史は、紀元前九世紀頃に始まったとされています。古代オリンピックは千百六十九年間もの長い間受け継がれてきましたが、ローマのテオドシウス帝が、キリスト教をローマ帝国の国教と定めたことで、オリンピア信仰を維持することが困難となり終焉を迎えました。

その後、千五百年の時が流れ、一八九二年にフランスのピエール・ド・ベルタン男爵が、ソルボンヌ講堂で行った「ルネッサンス・オリンピック」と題する講演の中で、初めてオリンピック復興の構想を明らかにしました。次第に世界中の賛同を得ることに成功し、一八九六年、第一回大会のアテネオリンピックが開催されました。

日本が初めて参加したオリンピックは、一九二二年に開催されたストックホルムオリンピックです。日本では、来年四度目のオリンピックが開催される予定です。歴史的瞬間をオリンピック競技会場で見たいですね。

今日の心がけ◆オリンピックの歴史を知りましょう。

生涯におよそ千三百もの発明を行い、社会の利便性を飛躍的に高めた発明家トーマス・アルバ・エジソンは、世界中の誰もが知る偉人です。

エジソンの三大発明といわれているのが、蓄音機（一八七七年）、白熱電球（一八七九年）、キネトスコープ（映写機・一八九一年）であり、この中でも白熱電球の発明は、「世界から夜が消えた」と呼ばれ、現代においても大きな恩恵を与え続けています。

エジソンは、幼少期から好奇心が非常に強く、疑問に思うことがあると、周囲を質問攻めにして困らせていました。小学校では先生との反りが合わず、わずか三か月で退学し、母親であるナンシーが自宅で教育を行いました。

ナンシーは、百科事典を教科書にしながら、エジソンが納得するまで徹底的に教えることで、エジソンの持っている知的好奇心をさらに伸ばしていきました。

エジソンは後に、「母が最大の理解者であった。母が居なければ私は発明家になっていなかっただろう」と語っています。

今日の心がけ◆好奇心を持ちましょう。